

黒沢地区まちづくり推進委員会

事業名●新しい公共による黒沢地区まちづくり事業

事業の 目的

耕作放棄や荒廃が進む農地と里山の保全に取り組み、地域づくりの基盤となる人材育成と地域資源活用の仕組みを構築し、将来にわたって住み続けられる地域をめざす。

組織体制

黒沢地区 まちづくり推進委員会

黒沢地区 まちづくり推進委員会

概要 平成21年2月設立。地区内の自治会、NPO及び各種団体等の代表者で組織し、住民自治の推進と地域の社会環境の向上を目指して活動している。

役割 各種団体、組織間の調整、連携をすすめ地区の主体組織として智恵を結集し実践にあたる。

浜田市三隅支所自治振興課

概要 合併前の旧三隅町時代からコミュニティ施策に重点を置き事業展開してきた。

役割 職員の地域担当制度による助言、支援や事業実施にあたって関係機関との連絡、調整の役割を担う。

連携

黒沢地区自治会

概要 地区内各地域の住民自治組織。会員の減少が進む中、地域コミュニティの維持活性化と地域課題の解決に取り組んでいる。

役割 地区内の自治会が連携し協力して推進する。

黒沢公民館

概要 地区の社会教育拠点である公民館において、生涯学習の推進のみならず、地域づくり事務局、行政の窓口として住民票等の証明、交付手続きなど、住民の利便性向上のサービスも行っている。

役割 黒沢地区まちづくり推進委員会の事務局として、事業推進を支える。

NPO法人あいの会

概要 平成14年にNPO法人設立。福祉活動の分野で事業展開し、現在は年間予算9千万円、約40人を雇用する事業所となった。

役割 事業推進や運営にかかるノウハウの提供を行う。

コワ温泉

概要 平成19年に地区内で営業開始した温泉施設。食事や宿泊等のサービスを提供している。地域一体となった施設を目指している。

役割 地域の野菜、加工品を持ち込んだ定期的な野菜市を開催しており、連携した取り組みを行うことにより、相互の向上も期待できる。

[連絡先]

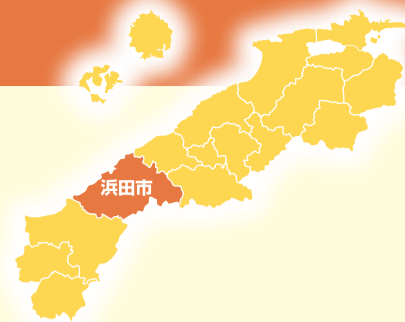
黒沢地区まちづくり推進委員会

TEL 0855-35-1509

Mail: kurosawa-k@ofc.herecall.jp

URL <http://matizukuri.herecall.jp/kurosawa/>





黒沢地区まちづくり推進委員会

事業名●新しい公共による黒沢地区まちづくり事業

事業概要

(1) 地域づくり人材育成

地域づくりの核となる人を2名雇用、育成し地域とのつながりの中から様々な地域資源を活用して、次の(2)(3)の事業を進める。

(2) 荒廃農地、里山の整備

後継者のいない田畑を機械ごと借りて農作業し、作物を加工し付加価値を加えるなど、荒れる里山の復活も含めて様々な活動を行い事業所につなげていく。

(3) 村のコンビニ整備

事務所兼“村のコンビニ”を作り、その場所を同時に、高齢者の“居場所”や、「有人野菜市」にして、買い物に困っている人たちの解決策や生きがいづくりの場所を目指す。経験豊富な知恵を結集し、その場所で販売する地域産品の加工品等開発を行う。

黒沢まちづくり事業協議会の会議

地域を良くしようとするアイデアや議論は尽きません。とにかく話し合おう！



未耕作地の調査と一部事業実施

未耕作農地が地区全体に5.8haもあります。頑張って復元するぞ！



草刈りの様子

空き店舗の整備改修と活用

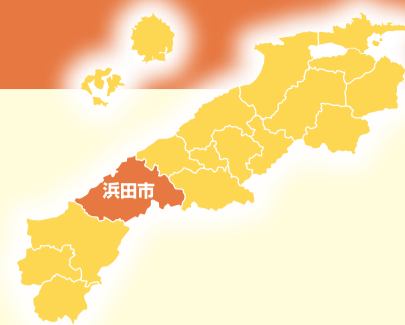
事務所兼村のコンビニとして整備。経験豊富な地元の知恵を結集し、次の世代へ引き継ごう！



「てご屋しんたく」の外観



稲刈りの様子



黒沢地区まちづくり推進委員会

事業名 ● 新しい公共による黒沢地区まちづくり事業

事業成果、目指すところ

現在までの成果

(1) 地域づくり人材育成

平成24年1月から2名を雇用。地域の方から指導を受けながらボランティアとともに活動中。



薬草栽培「三島柴胡」

(2) 荒廃農地、里山の整備

薬草と和紙原料の試験栽培を実施中。

(3) 村のコンビニ整備

旧店舗施設を改修し、施設名称を「てご屋しんたく」と命名。地域の居場所と野菜市として活用中。



野菜市の様子

***てご屋しんたく**：石見地方の方言で手伝うという意味「てご」と旧店舗の愛称であった「しんたく」を組み合わせた、地域で一番愛着を感じる名称とした。

将来、実現したいこと

地区の皆さんが抱いていた「今のうちに何とかしなければ一層さびれる黒沢になるヨ！」という不安が、事業実施による地区内の連携の深まりと、受け継ぐ人材の育成とあいまって少しずつ払拭されてきている。この2年間で、事業起こしの基盤づくりをしっかり行い、将来的には、法人化も視野に入れ、継続できる体制をつくることで、いつまでも住み続けられる地域を目指していきます。